

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 28 年 2 月 25 日 (2016.2.25)

【公表番号】特表 2015-509245 (P2015-509245A)

【公表日】平成 27 年 3 月 26 日 (2015.3.26)

【年通号数】公開・登録公報 2015-020

【出願番号】特願 2014-552350 (P2014-552350)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/041 (2006.01)

G 0 6 F 3/044 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/041 4 0 0

G 0 6 F 3/044 1 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 12 月 28 日 (2015.12.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 のセンサ電極、第 2 のセンサ電極及び第 3 のセンサ電極を備える第 1 の列内の第 1 のセンサ電極セットであって、前記第 1 のセンサ電極が前記第 3 のセンサ電極にトレースを介して電氣的に結合されており、前記トレースが 2 つ以上のセンサ電極の間に配置されている、第 1 のセンサ電極セットと、

第 4 のセンサ電極、第 5 のセンサ電極及び第 6 のセンサ電極を備える第 2 の列内の第 2 のセンサ電極セットであって、前記第 4 のセンサ電極が前記第 1 のセンサ電極と容量結合するように構成されており、前記第 5 のセンサ電極が前記第 3 のセンサ電極と容量結合するように構成されている、第 2 のセンサ電極セットと、を具備する容量性イメージセンサ。

【請求項 2】

前記第 2 のセンサ電極が、前記第 1 のセンサ電極と前記第 3 のセンサ電極との間に配置されている、請求項 1 に記載の容量性イメージセンサ。

【請求項 3】

前記第 3 のセンサ電極が、前記第 1 のセンサ電極と前記第 2 のセンサ電極との間に配置されている、請求項 1 に記載の容量性イメージセンサ。

【請求項 4】

前記第 6 のセンサ電極が、前記第 4 のセンサ電極と前記第 5 のセンサ電極との間に配置されている、

前記第 2 のセンサ電極が前記第 4 のセンサ電極及び前記第 6 のセンサ電極と容量結合するように構成されている、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の容量性イメージセンサ。

【請求項 5】

前記第 3 のセンサ電極が第 1 の領域及び第 2 の領域を有し、各第 1 の領域が前記第 2 の領域よりも大きい面密度を有し、前記第 1 のセンサ電極が前記第 1 の領域に隣接して配置されており、前記第 2 のセンサ電極が前記第 2 の領域に隣接して配置されている、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の容量性イメージセンサ。

【請求項 6】

前記第 2 のセンサ電極が前記第 1 のセンサ電極と前記第 3 のセンサ電極との間に配置されており、前記第 2 のセンサ電極が、前記第 1 のセンサ電極と前記トレースとの間に配置されている第 1 の突出部を有する、請求項 1、4 又は 5 に記載の容量性イメージセンサ。